NIE実践報告

1．タイトル：ビジネス教育における新聞の活用

2．学校名

東京都立千早高等学校

3．実践者名（代表者名）

香取　紀子

4．学年

3学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

課題研究「NPO」　35人

6．単元（本時の学習課題）名

新聞を活用して、自己表現力を高める。社会問題や国際問題に関する情報収集。

7．目標(狙い)

新聞全体を読み注目した記事をスクラップし、社会問題や国際問題の情報収集を行う。自らが提案する社会貢献活動について効果的なプレゼンテーションの準備をする。

8．評価の視点

新聞から社会の情勢を正しく読み取ることができ、その状況に対して自らの考えを作り出すことができたか。またその考えを意見として相手にわかりやすく伝えることができたか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

2学期（10月）から３０時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

１．新聞の構成を理解させる。（新聞の読み方）　2時間
２．新聞記事を読ませ社会の情勢を読み取らせる。　5時間
３．新聞各紙を読み比べ、新聞社による考え方や視点の違いを比較させる。　5時間
４．新聞記事を収集させスクラップさせる。　4時間
５．自らの考えを意見としてまとめさせる。　４時間
６．3学期は、株式会社ユニクロとの連携プロジェクト「ソーシャルビジネスによる社会貢献活動」のプレゼンテーション。発表は、2012年1月に株式会社ユニクロの本社でグループごとに実施。ネパールとの中継で現地の社員の方にも評価をしていただく。　10時間

11．児童・生徒の反応、感想・意見

社会の動きに関心を持つようになった。新聞各紙によって表現や考え方が違うことを知った。教科書には載っていないタイムリーな情報が手に入りやすかった。卒業後もこの授業で学んだことを活かしていきたいと思った。（生徒の感想文より）

12．成果と課題

授業開始時には、大半の生徒は新聞を読む習慣がなく、メディアの多様化とともに家庭でも新聞を購読していないという生徒も多かった。しかし、NIEの新聞を図書館に設置し、それを授業だけでなくAO入試や推薦入試対策として幅広く役立てている様子が見受けられるようになった。情報収集・活用力においては、効果があがったといえる。社会や経済の動きを知ることができ、生徒が変わっていく様子を把握することができた。課題理解、課題遂行力、分析力などは今後の課題となっている。